

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 31 年 1 月 19 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」近江八幡駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			3スペースあり、同時刻に指導員の数の受け入れを行っている。お子様の特性にあわせ、ご利用される部屋を特定している時もある。児童が快適に過ごせるよう、部屋の形態を変えるなどしてみる。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			職員の入れ替わりや人数の変動が多く、ご利用者様がご希望された時間帯が被ってしまい3枠同時支援の体制が組むことができないため、別日の提案や時間帯を提案している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			玄関で靴の脱ぎ履きをしていただくため、境界のところに段ボールの台を置いている。ベビーカー等で来所されるご利用者様には、段ボールに位置を変えて入りやすいようにしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			ミーティングの時間をとり共通理解をはかっていく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者様の思いをうけ、今後の支援や教室のあり方を考えていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			<input type="radio"/>	情報発信ができるよう努めていく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今後機会があれば行い、改善策の参考にさせていただく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか			<input type="radio"/>	研修の通知が来ればお伝えをし、機械をつくれるようにする。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			朝礼や終礼の時間を使い、子どもの様子を共有し、職員全員で分析をするためにミーティングを行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>		各支援員のもとにプログラムを立案しているため、固定化や新しいアイデアの発案の為に職員同士で協議を行い、プログラムを立案していく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			各支援員のもと、子どもの状況に合わせ、支援の内容を変更するなどお工夫されている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		長期休暇の際に利用回数が増えるご利用者様に対して、継続して出来るような課題を設定したことがあるが、基本大きく変えることはない。

⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		計画よりも支援プログラムが優先している。計画とプログラムの整合性を図れるようにする。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を使い確認している。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼の際に共通理解をはかっている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		記録の方法に共通性を持たせ、支援の検証や改善に努める

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		日々の振り返りで子ども様子や記録を参考に支援計画について見直しを行っていく。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		子どもや保護者様の要望に合わせて複数組み合わせ、支援を行っていく。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			月1回の圏域で行われるサービス調整会議に児発管が出席をしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか			○	連携の必要性は感じているが、実施できていない。学校や相談支援機関との連携をはかれるよう、連絡を取り合うなどしていきたい。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		面談の際に保護者様より医療的なケアについてお聞きしているが、医療機関との連携は行っていない。いざという時のため、連携を行えるようにする。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		連携の必要性は感じているが、実施できていない。園や相談支援機関との連携をはかれるよう、連絡を取り合うなどしていきたい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	実施できていない。今後情報提供を出来るように準備しておく
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	実施できていない。今後機会があれば連携をはかりたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	実施できていない。今後活動があれば交流をはかりたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			毎月第3火曜日に実施されている会議へ参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		朝礼・終礼の時間だけでなく、ミーティングの時間を取って共通理解につとめていく

	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	支援中、支援後の振り返りの際に保護者様からのお話やご質問等にお答えできるようにつとめている
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			○	支援中、支援後の振り返りの際に保護者様からのお話やご質問等にお答えできるようにつとめている
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	実施していない。保護者様から依頼があった育成会のチラシを教室内に設置したが、案内までできていない。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			迅速に対応できるようつとめている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	ブログ等での発信や、教室掲示での発信のみになっている。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に関わる書類や、パソコンなどを鍵付き書庫に保管している。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			タイマーや絵カードなどの視覚ツールを使っている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	イベントを開く際に外部用のチラシを作成し事業所等に配布したりする。ブログなどで発信をしていく。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	職員間では共有できているが、保護者様には、提示できていない。今後周知徹底できるよう、教室掲示などを行っていく。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月1回の防災訓練をおこなっている
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			○	1年1回以上を研修を行えるようにしたい。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	該当する児童がでたさいに対応できるように保護者様には事前に説明できるようにしていく。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者様の聞き取りの際や支援で小麦粉などを使う際にご確認をさせていただいている。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	全職員が、安全面を意識して、支援を行い、ヒヤリハットとらないようにしていく。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成31年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」近江八幡駅前校 保護者等数（児童数） 31名 回収数 20名 割合 64%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・学習スペースは確保されている。 ・広さは十分、声音は影響が大きいため遮断の対策があるとよい。 ・子供の活動スペースは心配していませんが、件数分の駐車場を確保できていないことに不安を感じています。最大3件受け入れなら、3件分の駐車場を用意していただきたいです。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・今の現状がすごく心配です。スタッフの入れ替えが激しすぎて子供に負担がかかっている様に思います。また親としてもプラスになっているのかどうかわかりません。 ・早く職員体制が落ち着くといいです。・なるべく先生の変更はなくてほしいです。 ・すぐに答えていただけて子どもも成長が見られる。 ・最近人の異動が多いため。 ・以前は職員さんの入れ替わりが激しくありましたが今は満足しています。 ・発達支援センターとの連携をして欲しい。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・車場がない（困る時がある）
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	13	6		<ul style="list-style-type: none"> ・課題を表面化していない場合もあるので、その部分でのサポートがあると良い。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	15	4		<ul style="list-style-type: none"> ・工夫されていて、すぐにカラーや見やすさを考えていただけている。 ・以前は固定化されていたが、最近は○。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	4	13	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントに参加していないのでわからない。 ・目的によると思う。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・活動プログラムを実施してどうだったか親として付き添いができていないため見えてこない
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡のシートを使用して伝えていこうと思います。 ・外部から一時的にこられている先生が続いているので、ここ数か月は先生が数回で去ってしまうので信頼関係が築けなくて残念です。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	10	3	<ul style="list-style-type: none"> ・知らないこともあるので、どんどん教えていただければありがたいです。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		7	13	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない。

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	10	2	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	7	1	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	12	1	・以前は会報があったが、最近は分からない。 ・確認していないので不明。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	14	5		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	7	4	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	9	3	・知らない（実施されているかもしれない） ・災害が起きた際の行動について周知されていない。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	16	4		・嫌がらずに行ってます。楽しそうに内容を教えてくれます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12	8		・先生方と子どものことについて話す機会があると嬉しいです。 ・人の異動が多いので引継ぎがしてもらえたら満足できると思います。 ・内容は満足しています。駐車場の件と先生が定着していただかないと不安を覚えます。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。